

雌阿寒岳のぼり隊

今年度第4回目の冒険王「雌阿寒岳のぼり隊」が9月13日(日)に雌阿寒岳で行われました！当日は雨も心配されましたが、何とか天気もち、参加者36名が元気に参加してくれました。

冒険王だよりは、冒険王での子ども達の活躍をご家庭にお伝えします。ご家庭で、どんなことが楽しかったか、苦勞したかななどについて、お子さんとお話してみてください。

☆オリエンテーション→オンネトーへ出発！

町民センターに集合して、オリエンテーション、各スタッフの紹介を行いバスに乗ってオンネトーに向かいました。バスの中では安全に登山をするためのルールやマナーを確認しました。オンネトーに到着してから準備体操を行い、高学年・低学年・1年生班に分かれて登山へ出発！

☆登山記録：4～6年生高学年編

高学年は頂上を目指し出発しました。例年円陣を組むことで気合を入れていたのですが、コロナの影響でできずに気合の不入りな出発になりました。ただ、足取りの方は非常に軽やか！6合目まであっという間でした。しかしそんな子どもたちも徐々に疲労が襲ってきます。7合目を過ぎたあたりには斜面が急になり、砂利に足を取られ、山の厳しさを知らされます。両手を膝につく子どもも出てきました…見た目は徐々に辛そうになってきた子ども達でしたが、弱音を吐くことはなく非常に力強い姿を見ることができました。休みを取りながら1歩1歩進んでいき、ついに山頂到着！雲がかかっていたため、あたりに広がる雄大な自然を目の当たりにし、子供たちから「きれい！」「すごい！」といった感嘆の声が上がりました。登り切った達成感に浸り、集合写真を撮った



あと下山をしました。登山は下りの方が厳しいです今年は特に小さな砂利が多く非常に滑る！子どもも大人もしりもちをつきながら下山することになりました。痛みと疲れでくじけてしまいそうな子もいましたが、登ったものは下りるしかないのです。お友達やリーダーの励ましながら、なんとか下山することができました。帰りのバスでの子どもたちはぐったりしていましたが、高学年は翌日に運動会があるとか…みんな頑張りきれたかな？

☆登山記録：2～3年生低学年編

低学年班は6合目を目標に登山を行いました。コロナの影響で各グループ10名以下というちょっと寂しい登山となってしまいました。それでも参加者は元気よく軽快に登り始めました！気温が低いこともあり参加者にとっては登りやすかったようで例年よりも元気だなぁとい

う印象でした。しかし、山の試練はここから始まる。

疲れてくると休憩ポイントが遠く感じてくるように、…、どんどん気力が失われていき、「休憩まだ〜？」と数分ごとに聞かれ「まだ出発したばかりでしょ〜」なんて会話をしながら弱音を吐きながらも少しずつ、少しずつ険しい道を進んでいきました。みんなの日頃の行いが良かったのか心配していた天気も晴れ、みんな



なで6合目からのキレイな景色を見ることができました！

いよいよ来年3年生は頂上を目指します。2年生は今年の1年生を6合目まで引っ張って行ってもらいます。来年は暑さにも負けないよう頑張りましょう！！

☆登山記録：1年生編

1年生は昨年同様展望台コースを登り、オンネトー湖畔遊歩道コースを散策しました。天気は曇ってましたが暑くなく登るのには快適でした。初めの展望台コースでは弱音を吐いていた子もいましたが、道に倒木がある時などはサブリーダーに手を貸してもらいながら黙々と登っていました。途中休憩を取りましたが、予定より30分も早く頂上に着きました。ちょうど良いタイミングで



晴れたので、雌阿寒岳とオンネトーがきれいに見えました！お弁当を食べるにはちょっと早かったので、みんなでおにいさん、おねえさんが登っている雌阿寒岳に向かって大声で「ヤッホー」と叫びました。みんなの声はとどいたかな?? その後、昼食を食べて雌阿寒岳をバックに写真を撮り下山しました。今年の1年生は元気だな〜と思いましたが、帰りは疲れている様子で足が震えている子がいました。やっぱり初めての山登りは大変だったかな？展望台北口へ下りた後オンネトー展望台デッキで写真撮影をして、オンネトーの周りを歩きました。橋が壊れていたりぬかるんでいる場所があり転んでいる子もいましたが、めげずに全員ゴールのキャンプ場にたどり着きました。来年は雌阿寒岳登山に挑戦しよう！！

今回は大人数での登山という事で、山友会のお二人を始めとするサポーターの方々にご協力をいただきました。お陰様で子どもたちにとって大変貴重な経験となりました。誠にありがとうございました。